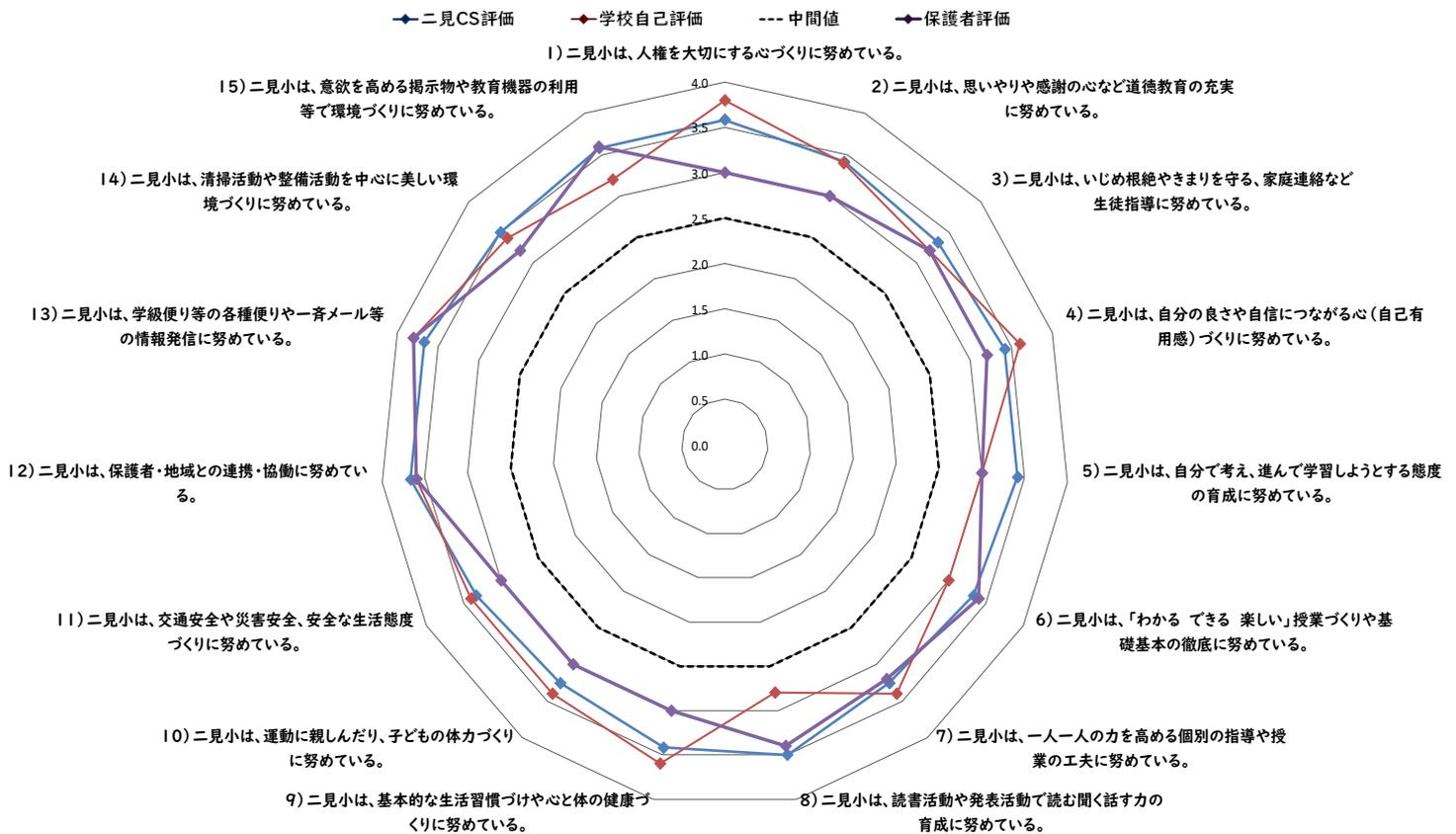


学校評価(令和7年12月実施)「二見小の子供をよりよく伸ばす」ためのアンケート

重点努力目標・事項		二見CS評価	学校自己評価	中間値	保護者評価
豊かな心の育成	1) 二見小は、人権を大切にする心づくりに努めている。	3.6	3.8	2.5	3.0
	2) 二見小は、思いやりや感謝の心など道徳教育の充実に努めている。	3.4	3.4	2.5	3.0
	3) 二見小は、いじめ根絶やきまりを守る、家庭連絡など生徒指導に努めている。	3.3	3.2	2.5	3.2
	4) 二見小は、自分の良さや自信につながる心(自己有用感)づくりに努めている。	3.4	3.6	2.5	3.2
確かな学力の育成	5) 二見小は、自分で考え、進んで学習しようとする態度の育成に努めている。	3.4	3.0	2.5	3.0
	6) 二見小は、「わかる できる 楽しい」授業づくりや基礎基本の徹底に努めている。	3.3	3.0	2.5	3.4
	7) 二見小は、一人一人の力を高める個別の指導や授業の工夫に努めている。	3.3	3.4	2.5	3.2
	8) 二見小は、読書活動や発表活動で読む聞く話す力の育成に努めている。	3.5	2.8	2.5	3.4
健やかな心身の育成	9) 二見小は、基本的な生活習慣づけや心と体の健康づくりに努めている。	3.4	3.6	2.5	3.0
	10) 二見小は、運動に親しんだり、子どもの体力づくりに努めている。	3.3	3.4	2.5	3.0
	11) 二見小は、交通安全や災害安全、安全な生活態度づくりに努めている。	3.3	3.4	2.5	3.0
地域とともにある学校	12) 二見小は、保護者・地域との連携・協働に努めている。	3.7	3.6	2.5	3.6
	13) 二見小は、学級便り等の各種便りや一斉メール等の情報発信に努めている。	3.7	3.8	2.5	3.8
整備された教育環境	14) 二見小は、清掃活動や整備活動を中心に美しい環境づくりに努めている。	3.5	3.4	2.5	3.2
	15) 二見小は、意欲を高める掲示物や教育機器の利用等で環境づくりに努めている。	3.6	3.2	2.5	3.6

令和7年度 学校評価(自己評価、保護者評価、二見CS評価)



<評価が高かった項目>

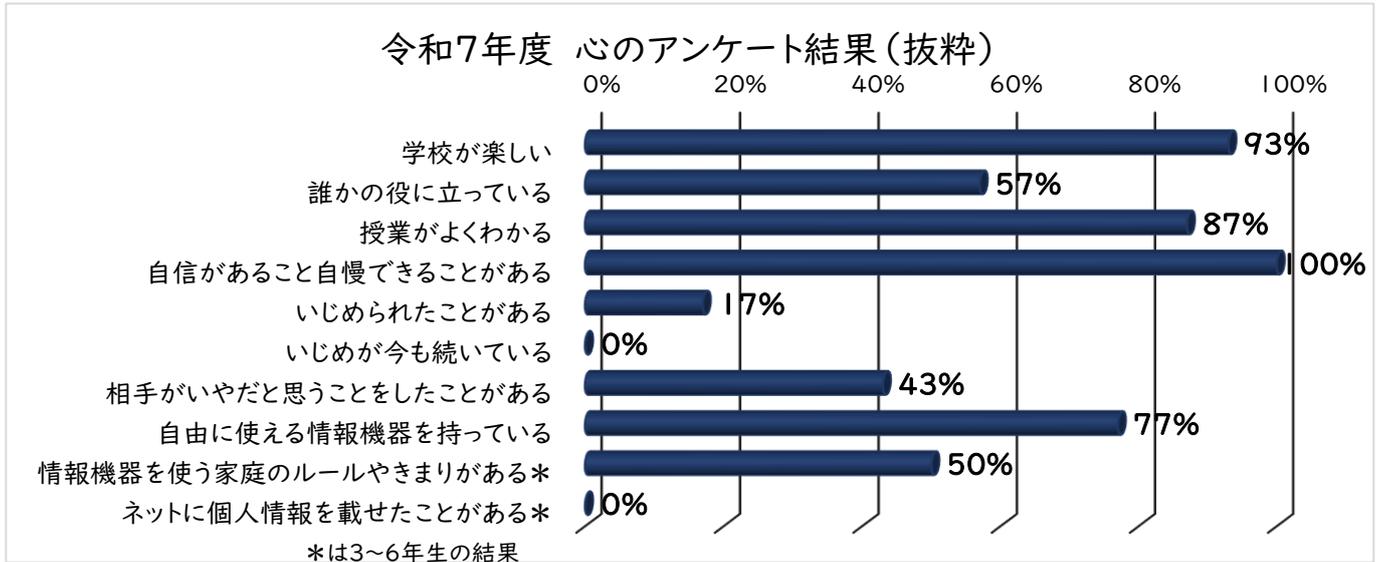
- ・13)情報発信(保護者評価3.8(中間値2.5))…学校だより、学級だよりなどの通信や、随時更新している学校 HP で児童の活動の様子を発信していることをさらに周知し、今後も情報発信に努めていきたい。
- ・12) 保護者・地域との連携協働(保護者評価3.6(中間値2.5))…保護者や地域学校協働活動、CS の方々に協力いただき、見守り、授業支援、環境整備などを行っている。今後も地域と一丸となって、児童の教育を行ってきたい。

<評価が低かった項目>

- ・5)自分で考えすすんで学習しようとする態度の育成(保護者評価3.0(中間値2.5))…間接指導時の指導や振り返りの工夫、自分で家庭学習の計画を立てるなどを行い、家庭でも進んで学習する態度の育成につなげたい。
- ・7) 個別指導や授業の工夫(保護者評価3.2(中間値2.5))…個別の指導が難しい現状にある。そこで、今年度も3~6年生と一緒に学ぶ「のびのびタイム」を行った。月2回ほど多目的室で学習を行い、複数の職員で個別指導を行っている。来年度も、基礎基本の定着を目指して取組を続けていきたい。
- ・9・10・11) 健やかな心身の育成(保護者評価3.0(中間値2.5))…健康・運動・安全については、保護者、家庭と連携を取り、取組を行ってきたい。体力づくりは本校の課題でもあるので、合同体育や、休み時間に体を動かす機会を作るなどして、体力アップに努めたい。

「心のアンケート」(令和7年12月実施)

- ・「学校が楽しい」「自信・自慢できることがある」等の値は高くなっている。一方、「誰かの役に立っている」が昨年度より減少した。小規模の学校なので、他者との関わりの部分が低い傾向にある。
- ・情報機器が使える家庭の50%にしかルールやきまりがない。オンライン上でグループでゲームをしたり、オンライン上の人となつがっている話を見聞から聞くので、個人情報などをのせないように、ご家庭でもご指導ください。



i-check から(令和7年12月調べ)

R7年度 12月	自己認識							社会性					学級環境				生活・学習習慣		
	愛されていますか?			自己肯定感				ソーシャルスキル					学級風土		リスク管理		生活習慣	学習習慣	
	家族のささえ	友だちのささえ	先生のささえ	成功体験と自信	充実感と向上心	感動体験	他者からの評価	規範意識	思いやり	発信力	対話・話し合い	社会参画	学級の規範意識	学級の絆	いじめのサイン	対人ストレス	生活習慣	学習習慣	学習意欲
3年生	△	◎	◎	△	○	◎	△	▲	▲	○	△		◎	◎	○	△	◎	△	△
4年生	▲	▲	◎	▲	△	◎	◎	▲	▲	▲	▲		◎	◎	▲	▲	◎	○	○
5年生	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
6年生	○	◎	◎	○	▲	○	◎	◎	◎	△	○	◎	◎	◎	◎	○	▲	▲	▲

<対話・話し合い>

授業中、小規模のため個別で発言しやすい環境にある。教え合う時間、話し合う時間を意図的に設定していくとともに、他校とのオンラインでの交流などを通し、様々な意見に触れさせるようにしたい。

<充実感と向上心><成功体験と自信>

「今頑張っていることがあるか」「物事をあきらめずやり抜くことができるか」の問題の値が低かった。

→集会活動や行事を通して子供たちの活躍の場を増やし、他者からの評価を感じることができる機会を増やしていく。縦割り班活動を積極的に行い、高学年のリーダーシップを高めるとともに、低学年が高学年に学ぶ機会を増やしていきたい。

<対人ストレス>

「つらいことや困ったことがあったとき、本音で話せる友だちがいるか」(全体的に低い傾向)、「悪かったときに素直にあやまっているか」(中学年で低い傾向)の項目が低かった。

→小規模校なため、友達の数も限られており、無理をして過ごしている児童もいる。縦割り班遊びを増やし、他学年の児童と交流を深めさせたい。また、毎月の「あのねアンケート」や機会をとらえた児童との面談などを通じて、児童の様子を把握していきたい。